
アマミューズ・クインテット Amuse Quintet

都内で活躍中のメンバーが木管五重奏団として結成。2012年に結成記念コンサート（於：ドルチェ楽器）を開催し、2014年に第2回定期演奏会（於：津田ホール）、2016年に第3回定期演奏会（於：白寿ホール）を開催。オリジナル作品から話題の名曲まで幅広いジャンルのレパートリーを持ち、その緻密なアンサンブルと趣向を凝らした演出は各地で好評を得ている。YouTube等において定期演奏会等の演奏映像や木管五重奏にまつわる企画ノウハウを公開しており、音楽界のトップリーダーとして活動を展開する傍ら、木管五重奏の魅力発信にも力を入れている。

若松 純子 Junko Wakamatsu, Flute

桐朋学園大学音楽学部演奏科卒業、同大学研究科修了。1991年、第5回日本フルートコンベンションコンクール第2位入賞。第8回日本管打楽器コンクール第2位入賞。1992年、宝塚ベガコンクール木管部門第2位（フルート最高位）入賞。同年、第60回日本音楽コンクール入選。これまでにフルートを藤沢祐子、峰岸壮一、加藤元章の諸氏に、また京都フランスアカデミー講習会にてレイモン・ギヨー氏に師事。フリー奏者としてオーケストラ、室内楽、ソロと多方面で活躍している。

杉原 由希子 Yukiko Sugihara, Oboe

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。第99回高校生国際コンクール第3位入賞。第76回日本音楽コンクール入選。2015年モーツァルト作曲「オーボエ協奏曲」を小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団と共演。2016年アフィニス文化財団の海外研修員として、ドイツのマンハイム音楽大学へ留学。現在、公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者。オーボエを和久井仁、古部賢一、浦丈彦、小畑善昭、青山聖樹、エマニュエル・アビュールの各氏に師事。愛知県芸術大学非常勤講師。

大浦 綾子 Ayako Oura, Clarinet

武蔵野音楽大学卒業、東京藝術大学大学院修了。在学中、東京文化会館推薦音楽会に出演。第55回日本音楽コンクール入選。第6回日本管打楽器コンクール第2位入賞。「演連コンサート」として東京文化会館小ホールにてデビューリサイタルを開催。1990年フランスに留学。1992年パリ12区コンセルヴァトワールを審査員全員一致の一等賞を得て卒業。帰国後、第9回日本管打楽器コンクール第3位入賞。第63回日本音楽コンクール入選。2001年東京佼成ウインドオーケストラに入団。2010年ソロアルバム「Grand Duo Concertant」をマイスター・ミュージックからリリース。現在、東京佼成ウインドオーケストラクラリネット奏者。洗足学園音楽大学客員教授。名古屋芸術大学非常勤講師。

信末 碩才 Sekitoshi Nobusue, Horn

栃木県出身。12歳よりホルンを始める。春日部共栄高等学校を経て、東京藝術大学を卒業。第86回日本音楽コンクールホルン部門入選。第35回日本管打楽器コンクールホルン部門第3位。ホルンを飯笹浩二、日高剛の各氏に師事。これまでに伴野涼介、西條貴人、五十畑勉、石山直城、Will Sanders、Stefan Dohr、Tero Toivonen、Cong Guの各氏のレッスン、マスタークラスを受講。現在、日本フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者。

佐久間 大作 Daisaku Sakuma, Fagott

国立音楽大学卒業。第8回宝塚ベガ音楽コンクール木管部門第2位。アフィニス文化財団海外研修生として、ドイツ・フランクフルト音楽大学に留学。留学中、シュトゥットガルト室内オーケストラ・ハイドンプロジェクト等出演。東京・大阪・バンコク・郡山にてリサイタルを、またNHK-FM「名曲リサイタル」に出演。

ファゴットを故鈴木三郎、霧生吉秀、H.ラビーン、コントラファゴットをS.クリングス、バロック奏法をC.ボイゼ、レッスン法をN.マーラーの各氏に師事。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団ファゴット奏者。ファゴットアンサンブル・ドルチッシモメンバー。

(令和3年8月現在・転載禁止)